

身体障がい者一日レクリエーション 2組 (11/24)

仙巖園「菊祭り」の花が残っていてとてもラッキーでした



菊飾る人力車へと試し乗る
噴き止みし岳を真ん前今朝の冬
一日レク仙巖園にて一句 喜入支部 崩中幸一



第1組のランチタイムはオカリナ



第2組のランチタイムはお笑いマジックショー



♪♪ 企業賛助会員様ご紹介 ♪♪

いつも温かいご支援をいただきありがとうございます。

◆コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社	◆高原ミネラル株式会社
◆株式会社ヨシキ	◆株式会社研文堂
◆大塚ウエルネスベンディング株式会社	◆医療法人恵徳会小田代病院
◆株式会社中礼義肢製作所	◆鹿児島サンロイヤルホテル
◆合同会社クリーンメンテナンス	◆社会医療法人愛仁会植村病院
◆おけたにクリニック	◆有限会社丸翔工業
◆有限会社二幸食鳥	◆シャープジャパン株式会社
◆鹿児島みらい農業協同組合	◆有限会社六葉煙火
◆南日本ソフトウェア株式会社	◆フォントナの丘かもろ株式会社
◆株式会社便利屋マルショウ	◆有川歯科医院
◆南国交通観光株式会社	◆鹿児島総合建設
◆株式会社行建	◆株式会社豊永不動産
◆医療法人慈圭会八反丸リハビリテーション病院	◆株式会社山形屋
◆公益財団法人産業雇用安定センター鹿児島事務所	◆(株)KRC鹿児島北支社
◆社会福祉法人松恵会にしべっぶの里	◆有限会社吉岡商店
◆有限会社長友商店	

連絡先	社会福祉法人鹿児島市身体障害者福祉協会	
	☎ 099-253-9771	FAX099-253-1426
	ゆうあいの郷真砂	☎ 099-206-3276 (FAX 兼用)
	ゆうあいの郷天保山 ☎ 099-203-0831	FAX099-203-0832



エアコン、キッチン、水まわり
お掃除のことなら
なんでもお任せください。

合同会社 **グリーンメンテナンス**
TEL 090-1163-4088 FAX 099-264-5656

〒890-0067 鹿児島市真砂本町9-11-3F 代表者 西 裕晶

シリーズ『障がいを超えて』

⑱ いしき支部 永山 つるみ

障がい者の仲間が集まれば、百人百様、それぞれが宿命的な障がいに立ち向い人生をたくましく生きています。障がいを超えた方や、いまだ奮闘中の友もその想いを文章に託して伝えてみませんか。それは私達障がい者にとって、おおいなる人生のゴールになるにちがいありません。

❀❀二男も私も障がい者になっちゃった❀❀

2007年2月6日(火)に済生会福岡総合病院より電話で「息子さんが頭を強打して運ばれましたので来てください。」と、同日の12時30分頃病院に着き、すでに手術は終わってICUに。バイク事故だった。診断は、外傷性クモ膜下出血、急性硬膜下血腫、頭蓋底骨折、肺挫傷、気胸、症候性てんかん、高次機能障害が後遺症として必発で全治はない、と。とにかく助かることを祈るだけでした。意識がない状態で脳に刺激を与えるリハビリを福岡で2ヶ月、鹿児島島の仁愛会病院に転院して5ヶ月半、退院後も通院でリハビリ中です。

14年9ヶ月が過ぎた今は、『太陽の里』に通所でお世話になっております。外見は普通ですが、記憶・言語・注意力・見当識などの障害があり、常に見守りが必要です。

福岡で入院中の時は、魂の抜け殻状態で話しかけ、体を摩ったりの毎日で疲れている時の3月20日の卒業式にはもちろん本人は出席できず、友人が「学位記」を持って来て、また、野球部の仲間が13名ほど来た時は嬉しそうな顔が見られて元気が出ました。

友達に感謝、感謝でした。

反対に心配したことが、仁愛会病院より21時頃電話で二男がいないとのこと。小雨の中捜すこと15時間後に見つかりホッとする。その日はPTA総会で行けなかったので何か思っただけの行動だったかもしれない。

2009年5月7日～5月22日に吉野の花倉病院に入院。退院できるだろうか?と思う程ひどかった脳は再生するというので、五官を常に感じられるようにと、2009年10月12日に松元町直木にある「徳窯」の徳永先生に相談に行き、快く受けてくださり、毎週木曜日に通うことになりいろいろと面倒をかけました。特に2014年3月23日～3月30日の間、絵画展を開催し多くの方に見ていただき自信になった様です。二男のおかげで陶芸に興味がわきました。





二男の事故から4年後の2011年6月25日(土)に私が脳梗塞を発症しました。3年程前から高血圧の薬を飲み始め、当日も午前中に病院を受診して、昼から自宅で1時間程横になり、目が覚めて起き上がれず、体が動かず、「誰か来て。」と呼んでも気付かれず、左手で畳を叩いた音に気付いた家族がすぐ救急車を呼び病院へ。命は助かったが右半身麻痺となり、右手足が鉛のように重く、力が入らず、全く動かせない右手足に驚くばかりだった。

2011年6月25日～7月15日、いじゅういん脳神経外科で、点滴・服薬・高圧酸素の治療を受け、7月15日～2012年1月19日、霧島リハビリテーションセンターで集中的に促通反復療法をして入院中は車いすで、「退院の時は車いす卒業」と目標を決め頑張りました。でも、夜になると、「なんで、私が!」と悲観的になり現状の自分を受け入れるのが難しかったのですが、入院中の方と交流して自分は良い方だと思いました。

- まず、①発症した日が土曜で家族がいたこと。
- ②毎日長男が仕事帰りに寄って1時間程リハビリをしてくれたこと。
- ③タイミングよく霧島リハビリへ入院でき促通反復療法をしてもらったこと。
- ④子供達が成人していたこと、です。

「市民のひろば」で、ゆうあい館の講座を受講している時に、「働きませんか?」と声をかけてもらい、「あ、働けるんだ」と、2020年1月23日より、ゆうあいの郷へ週3日お世話になっています。忙しいながらも20人程の仲間達と楽しく作業ができ、右腕の可動域が上がっているのが嬉しいです。楽しみは、年に1・2回「徳窯」へリフレッシュに行くこと。もう1つは、年に1回行けたら、知林ヶ島へ歩いて渡ること。

脳梗塞を発症した時に、脳動脈瘤(半年おきにMRIにて所見中)と甲状腺(1年おきにエコーにて所見中)が見つかりましたが、あまり気にせず、助けてもらった命を大事にお世話になった人々に感謝し、「あきらめず、頑張りすぎず、自分のペース」で、今日を元気に過ごしたいと思います。



シリーズ『障害を越えて』

原稿募集のお知らせ


書くのが苦手な方はインタビューに伺います。
 自薦・他薦を問いません。たくさんの原稿をお待ち致しております。
 (400字詰原稿用紙2~4枚)

新会員紹介

令和3年12月17日現在

山 幸一	(松元支部)
米田 雅弥	(谷山支部)
川路 愛美	(南支部)
窪 るみ	(中央支部)
橋口 孝浩	(中央支部)
白鳥 謙作	(中央支部)
鮫島 一彦	(西支部)
江原 照美	(西支部)
屋 久美子	(西支部)
水流 町子	(西支部)
藤崎 砂織	(いしき支部)
中村 千美香	(吉田支部)
森山 智普	(市外・賛助)
山内 政見	(市外・賛助)

(順不同・敬称略)




**初春のお慶びを
申し上げます**

昨年中はいろいろとお世話になり
心よりお礼申し上げます
今年もどうぞよろしくお願いたします
令和四年元旦

〒八九〇一〇〇六七
鹿児島市真砂本町五八番三〇号
電話 (〇九九) 二五三一七七七
FAX (〇九九) 二五三一四二六
社会福祉法人
鹿児島市身体障害者福祉協会
就労継続支援B型事業所 ゆうあいの郷

理事長 財部 工
他 役 職 員 一 同



ありがとうございました
5月にお亡くなりになりました
中央支部の別府柳子様のご遺族様より
当協会へご寄付をいただきました。
心よりお礼申し上げます。

編集者 社会福祉法人
鹿児島市身体障害者福祉協会
財部 工
〒890-0067 鹿児島市真砂本町 58-30
☎ 099-253-9771
FAX 兼用 253-1426
(<http://kagoshima-ksk.com>)
メールアドレス sintai@wind.ocn.ne.jp
郵便振替口座 02010-3-18999

事務局だより

明けましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては、ご健勝にて輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。
昨年中は、事務局の運営につきまして格別のご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。本年も事務局一同協会の発展と社会福祉の充実・向上に努めて参りますのでよろしくお願申し上げます。
また、今回新聞発送時までに会費納入がなかった方へは振込用紙を同封させていただきました。よろしくお願いたします。
2022年も皆様のご健勝でご多幸でありますよう、心からお祈り申し上げます。